

仕様書

1 品名

現金袋（紙幣専用）

2 数量

1,100 個

3 現金袋の形状及び寸法

(1) 形状

ボストンバックタイプとする。

(2) 寸法

W320mm×H230mm×D180mm とする（肩掛け部及び突起部を除く。）（許容差±5%）。

詳細は、別紙 1 から別紙 6 までのとおり。

4 使用材料

使用する材料は次のとおりとし、契約締結後、速やかに日本郵便株式会社金融業務部日締資金担当（以下「主管担当」という。）に見本を提出して承認を得た後に製作を開始すること。

なお、寸法の許容差は、特に指定のある場合を除き±5%以内とする。

(1) 本体生地

材質は 8 号帆布又は同等以上のものを使用した平織り生地とする。

（綿帆布規格表 8 号とする。）

(2) 縁取り

20mm 幅の 8 号帆布又は同等以上の生地で縁取ること。

(3) 肩掛け

ナイロンテープ又は同等以上のものを使用し、大きさは 1,000 mm×30mm とする。

（テープの厚さは 1.7 mm 以上とする。）

(4) 錠

金属製で、次の構造を満たすこと。例は別紙 5 のとおり。

ア ロックスラスを差し込む事で施錠され、キーを押し込む事で開錠出来るワンプッシュ式であること。

イ ピッキング防止の為、ディンプルキータイプであること。

ウ 大きさは縦 32 mm×横 44.5 mm 以下、厚みは 17.5 mm 以下であること。

(5) 開錠キー

真鍮製で主管担当が別途交付する開錠キーで開錠できること。今回納入するバッグ全て同一の開錠キーで開錠ができること。

(6) ファスナー

次の構造を満たした金属ファスナーとし、チェーン（エレメント）の長さ 625mm とする。

ア 強度規格

中量級（JIS S 3015 M）以上であること。

イ スライダー

錠に施錠できる構造をつけること。例は別紙2のとおり。

ウ 止め

止めのすぐ延長線上に、上記(4)の錠を設置し、エレメントを閉じて施錠した場合に、下止めと錠との間の指を入れる等によりエレメントを広げることができない構造であること。

(7) ポケット

宛名入れとして、次の構造を満たした透明ポケットを1箇所設置すること。ポケットの大きさ、形状は別紙3のとおり。

ア 透明生地

ポリ塩化ビニールまたは同等以上の透明フィルムとし、厚さは1mmとする。

イ サイズ

70mm×105mmとする。

(8) 底板

内部の底面を補強用として、発砲ポリエチレンまたは同等以上のものを使用した、280mm×160mm、厚さは2~2.5mmの投げ込み板（生地とは接合しない板）を入れること。

なお、板の4角は10Rに丸く加工すること。

5 彩色

使用する色は次のとおりとし、契約締結後、速やかに主管担当に見本を提出して承認を得た後に製作を開始すること。

(1) 生地

赤色又は赤色と同系色とする。

(2) 縁取り

赤色又は赤色と同系色とする。

(3) 肩掛け

黒色又は黒色と同系色とする。

(4) 錠

銀色、もしくはこれらと同系色とする。

(5) ファスナー

ア スライダー、エレメント

銀色、もしくはこれらと同系色とする。

イ テープ

黒色又は黒色と同系色とする。

(6) ポケット

透明窓は無色透明とする。

(7) 底板

黒色又は黒色と同系色とする。

6 現金袋の印刷

背面の中央部に、白色又は白色と同系色で次のとおりプリント加工すること。

なお、印刷に当たっては主管担当の指示に従うこと。

(1) 「〒」の記載

MSゴシック 300 ポイントの大きさとし、上下左右の中央部に中心を位置すること。

(2) 「〇」の記載

MSワード 10 ポイントの太さとし、上下左右の中央部を中心とする内径 110 mmの真円とすること。

7 強度試験

使用材料のうち生地等については、見本の提出に併せて、次に定める原糸を使用し、織り上りは均整で、折りキズ等が少ないものを使用すること。

(1) 規格

組織	使用原糸		標準番手	
—	たて	よこ	たて	よこ
平織	綿糸	綿糸	10/3	10/3

(2) 強度

	引張試験	引き裂き試験
タテ	80kgf 以上	5kgf 以上
ヨコ	70kgf 以上	7kgf 以上

8 現金袋の縫製等

(1) マチ部

ア 上部マチ部はほつれ止めを行い片倒しし中心にファスナーを縫いつけ、横マチ部は繋ぎ生地を用い縫い合わせること。

イ 横マチ部と上部マチ部の縫い合わせる部分はほつれ止めを行い縫い合わせること。

ウ 直径 2.5mm ポリ線を挟んだ生地を正面部背面部の回りに縫い合わせ、正面部と背面部とマチ部を合わせて縫い合わせること。内側の裁ち目はすべて縁取りすること。

(2) 錠部

裏に金属製当て板を当て、8箇所を中空鋲で鞆と接合をすること。

なお、中空鋲のうち上部 4 箇所は波ワッシャー等を用い鋲の抜け止め防止をすること。

(3) 肩掛け

正面及び背面の下部から上部にかけて縫い合わせ、上部は補強のため口形状及び×形状にて縫製をすること。

(4) ポケット

上部の強度を上げるため縫い止まりを▽形状等にて縫製をすること。

9 包装

5個を1束とし、4束（20個）を適宜のダンボール箱に収納すること。
なお、ダンボール箱の留め金加工は不可とする

10 外装表示

ダンボール箱等の側面（4面）及び包装の見やすい箇所に、品名、内容数量、納入年月、契約者名及び備考を表示すること（イメージは、別添「外装表示」のとおり）。

11 納入場所及び納入期限等

別紙7 納入内訳書のとおり

12 納入前の品質確認等

- (1) 納入前の品質確認として、製品見本を提出し、主管担当の確認を受けること。また、見本品として1個を主管担当に提出すること。
- (2) 納入予定日の1週間前までに主管担当に、納入予定日時及び納入方法を記載した納入予告書（様式適宜）を送付すること。
- (3) 納入に使用する車両は、高さ3メートル未満の車両を使用することとし、納入日の前日までに、主管担当に車種、車両ナンバー、運転手名及びその連絡先（携帯電話番号）を連絡すること。

なお、納入に日本郵便株式会社商品のゆうパックを利用して送付する場合はこの限りでない。

13 産業財産権等

- (1) 契約者は、本契約の履行に当たり、第三者の産業財産権を実施し、又は使用するときは、その実施又は使用に対する一切の責任を負うものとする。
- (2) この仕様書に基づく納入成果物に関し、第三者との間で産業財産権に係る紛争が生じた場合は、契約者の責任と負担において一切を処理すること。この場合において、日本郵便株式会社は、必要な範囲で契約者に協力するものとする。ただし、紛争の相手方に対する主張（訴訟上、訴訟外を問わない。）の内容については、契約者は、事前に日本郵便株式会社と協議し、日本郵便株式会社の承認を得なければならない。

14 納入後の書類提出

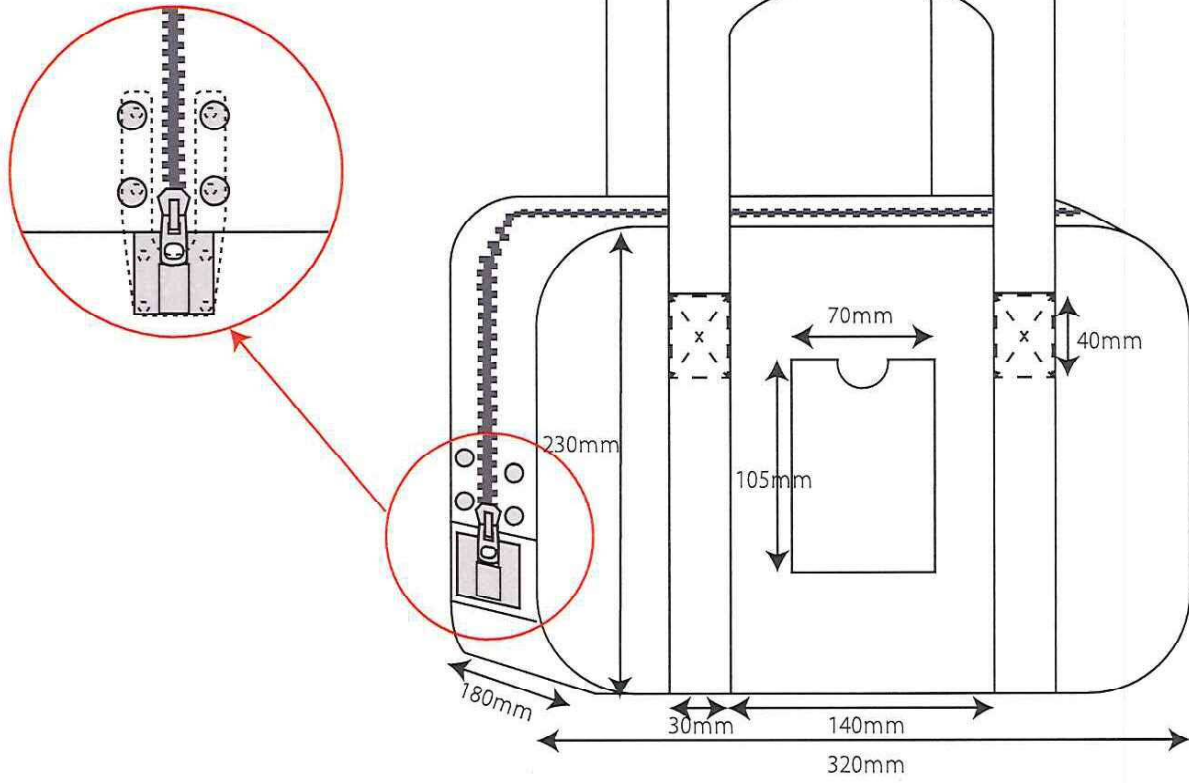
納入を証明する書類を、最後に納入した納入場所の納入日（納入場所で受領した日）の翌日から起算して5営業日（この場合の「営業日」は、行政機関の休日に関する法律に定める行政機関の休日以外の日とする。）以内に主管担当に提出すること。

15 その他

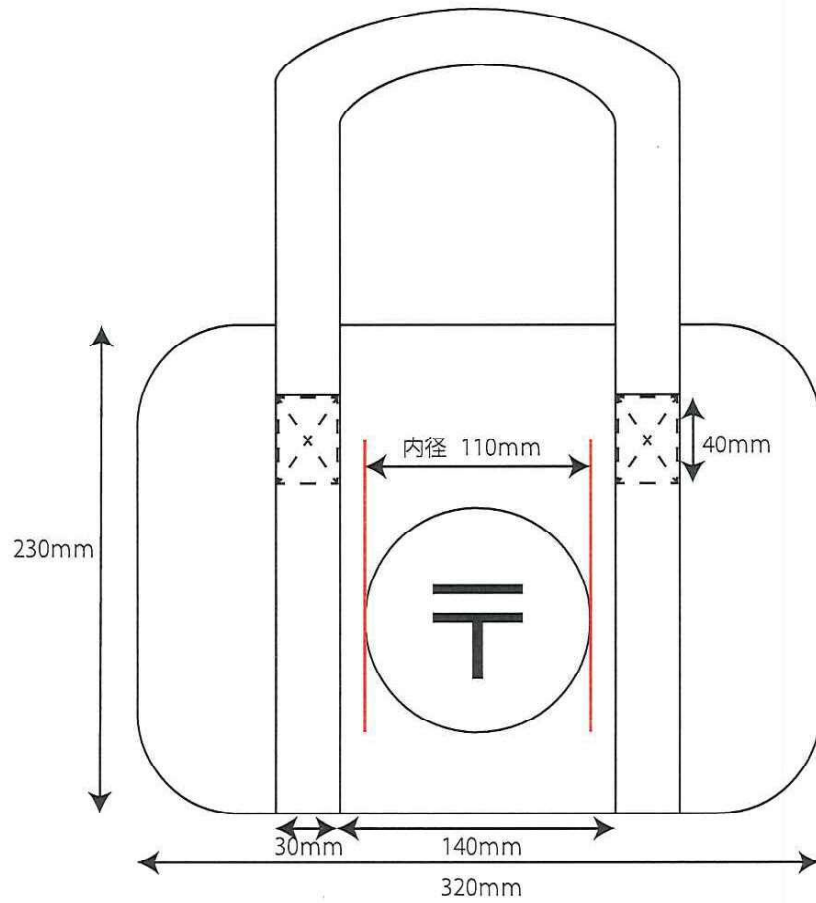
- (1) 詳細については、主管担当（TEL:03-3477-0791）の指示によること。
- (2) 梱包費や運送費など納入にかかる費用は、契約者の負担とする。

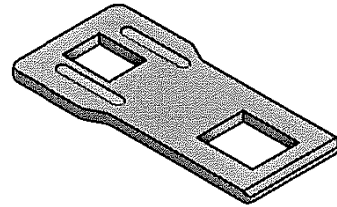
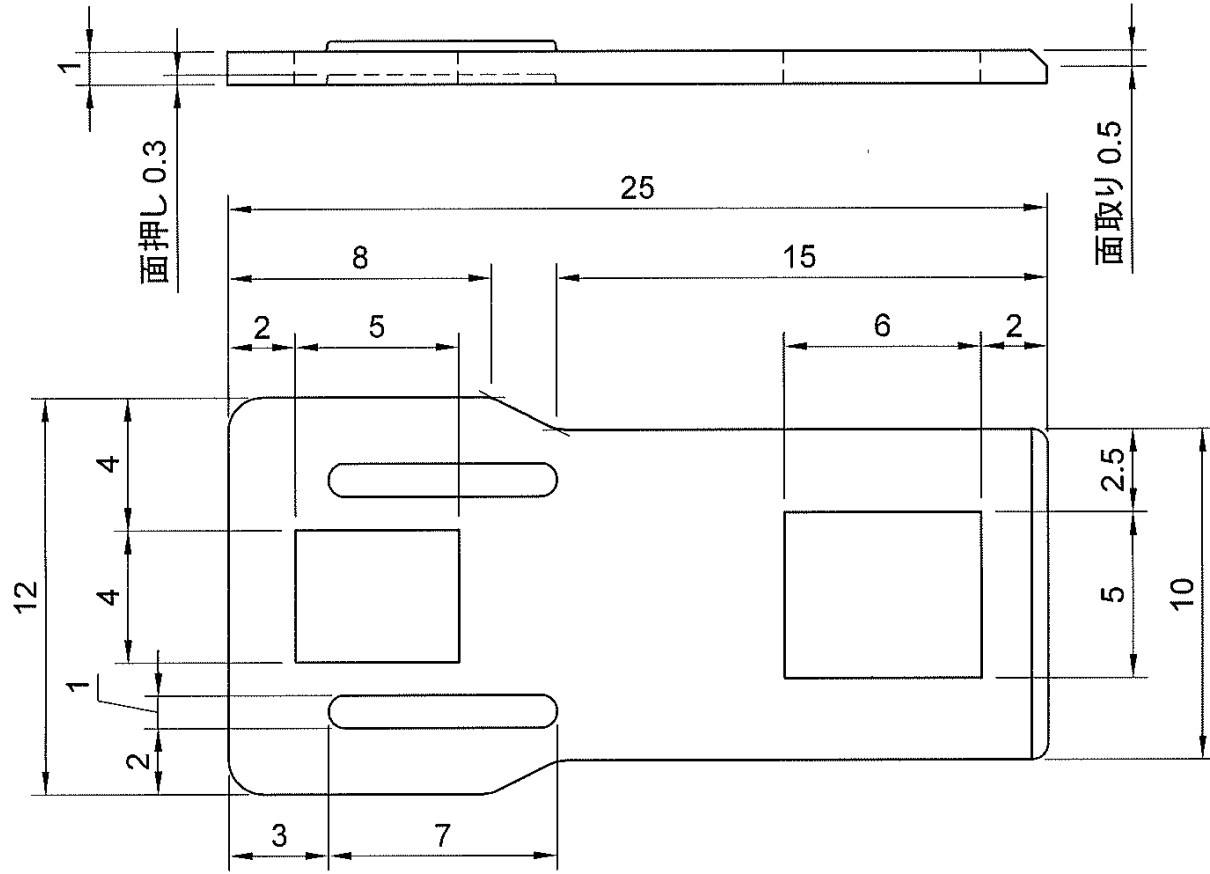
別紙 1

前面



後面





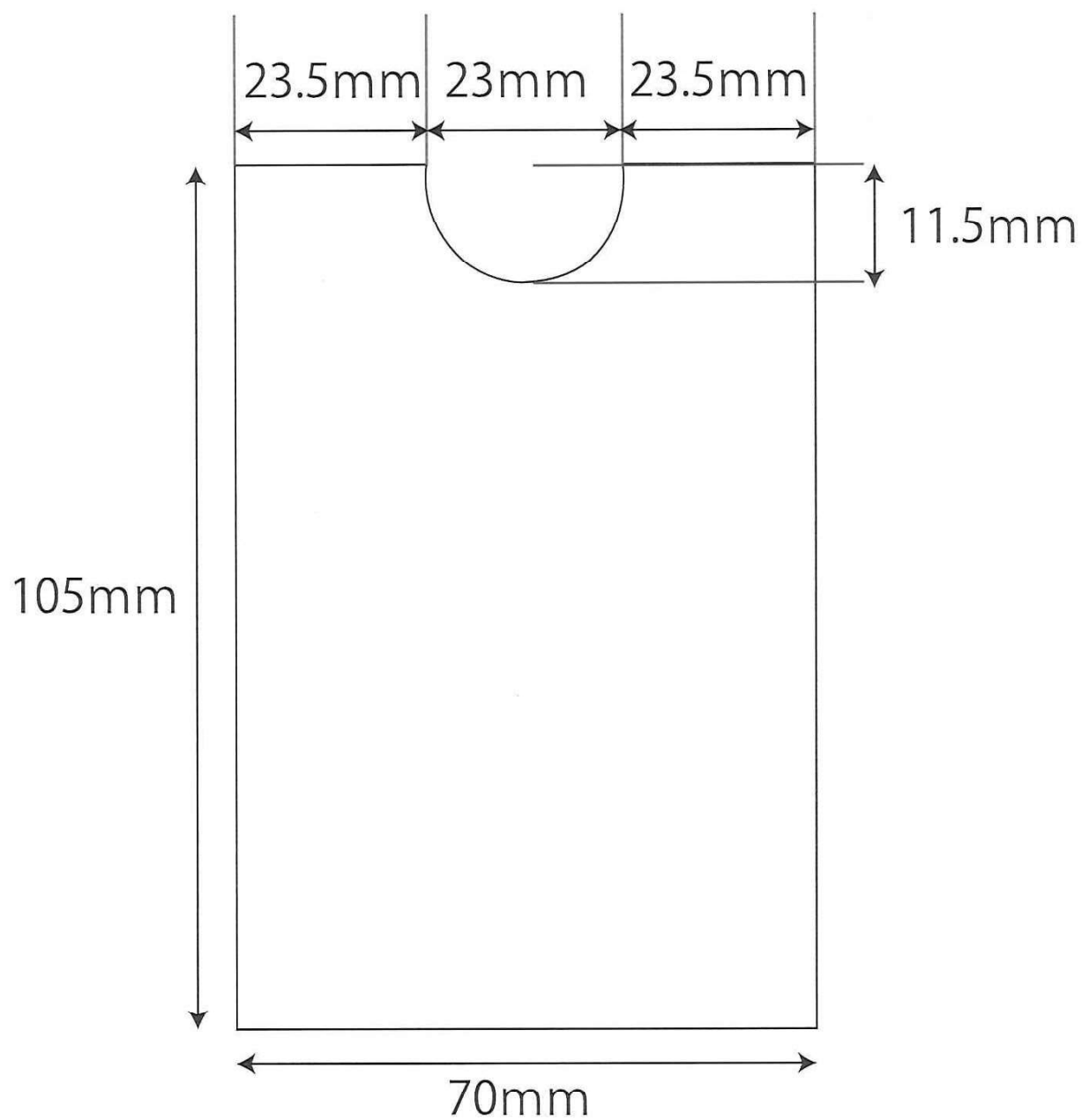
表題

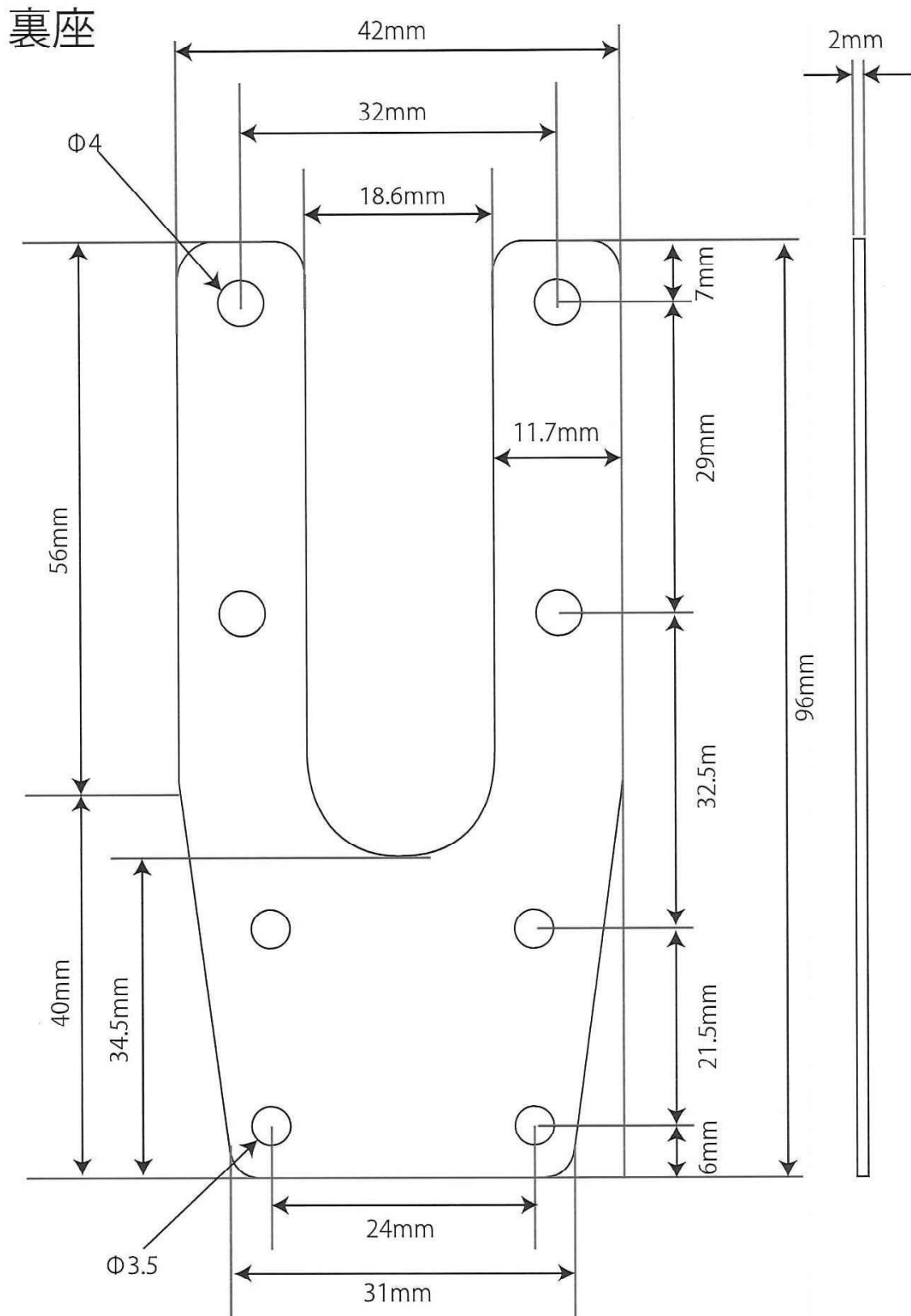
ファスナー引き手

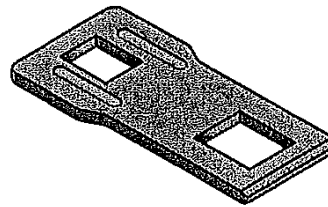
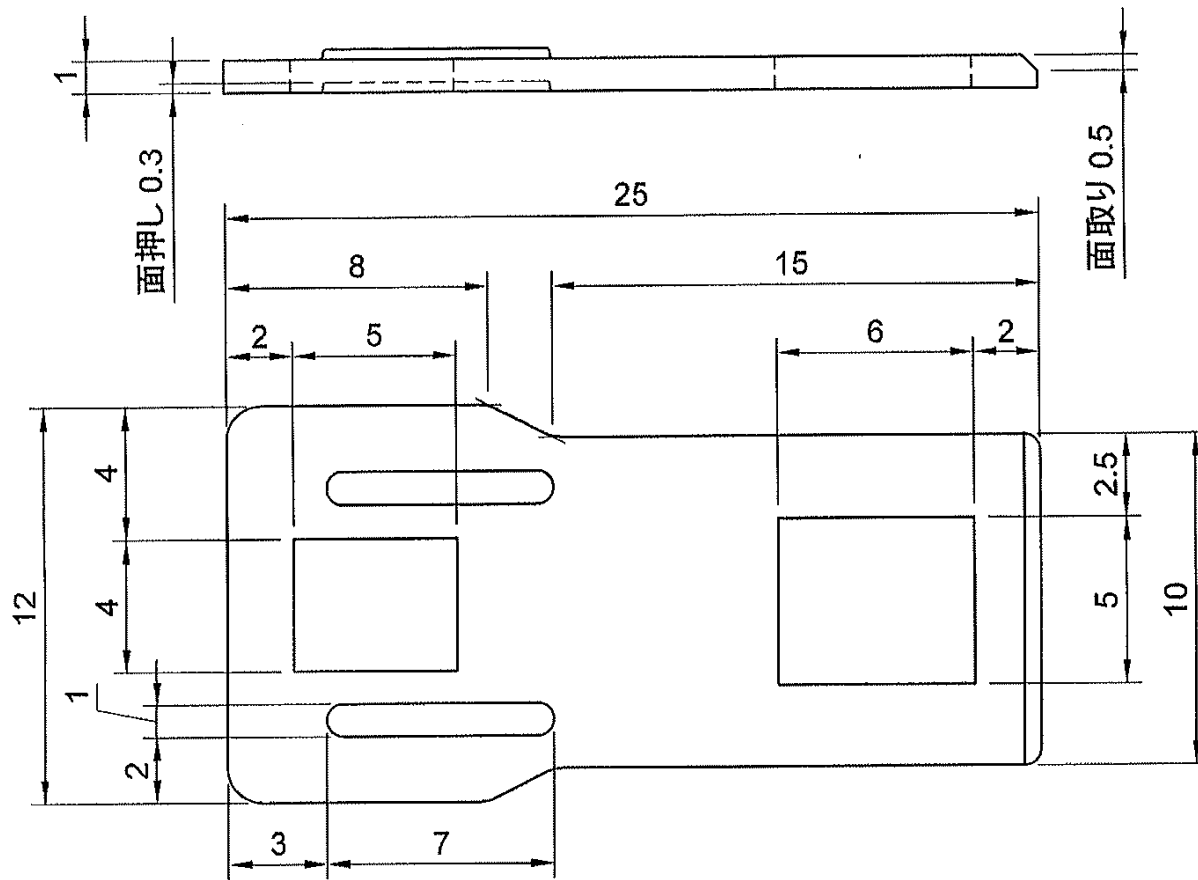
図面尺度
5:1

シート
1/1

ポケット部分図







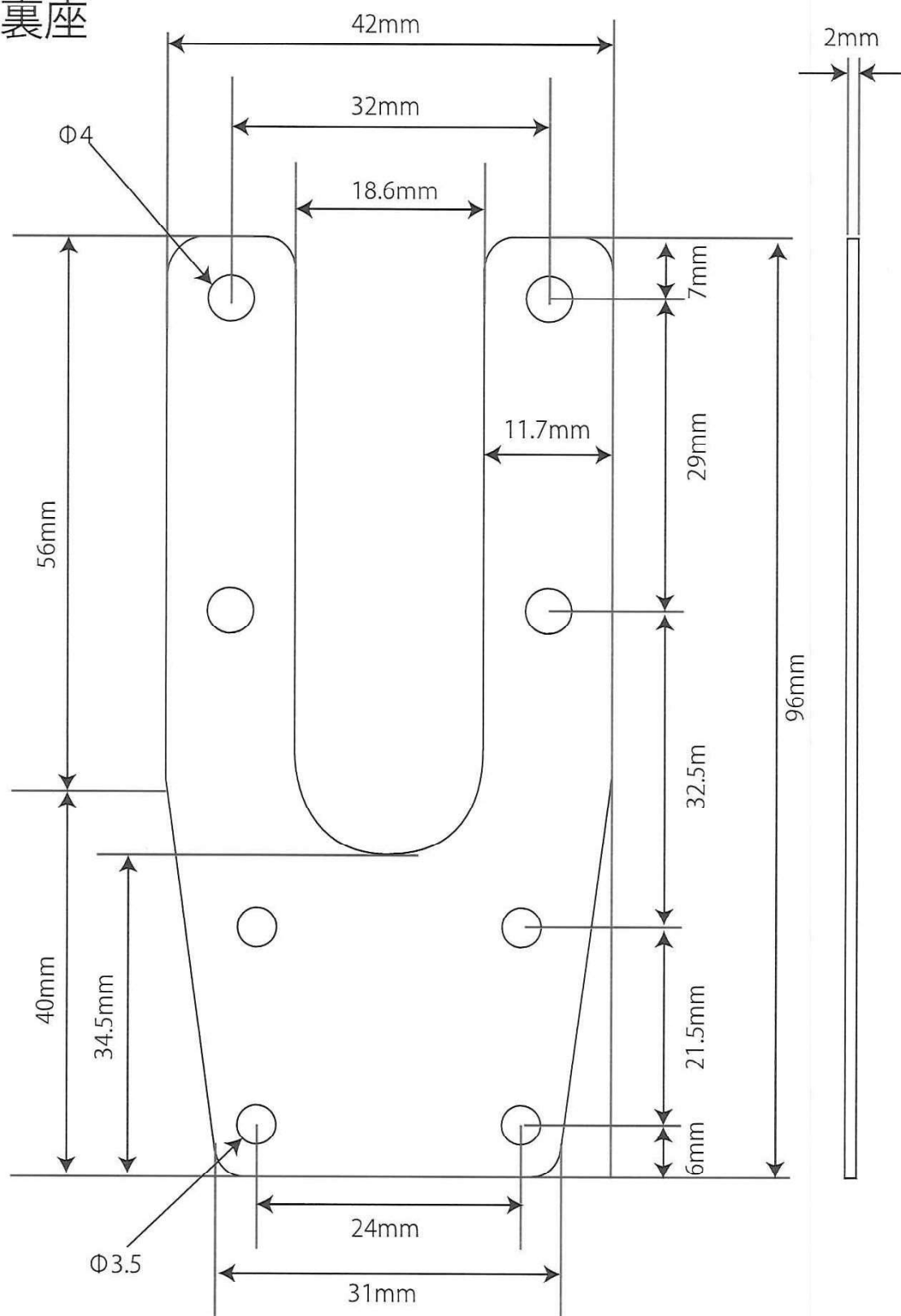
表題

ロックスラス

図面尺度
5:1

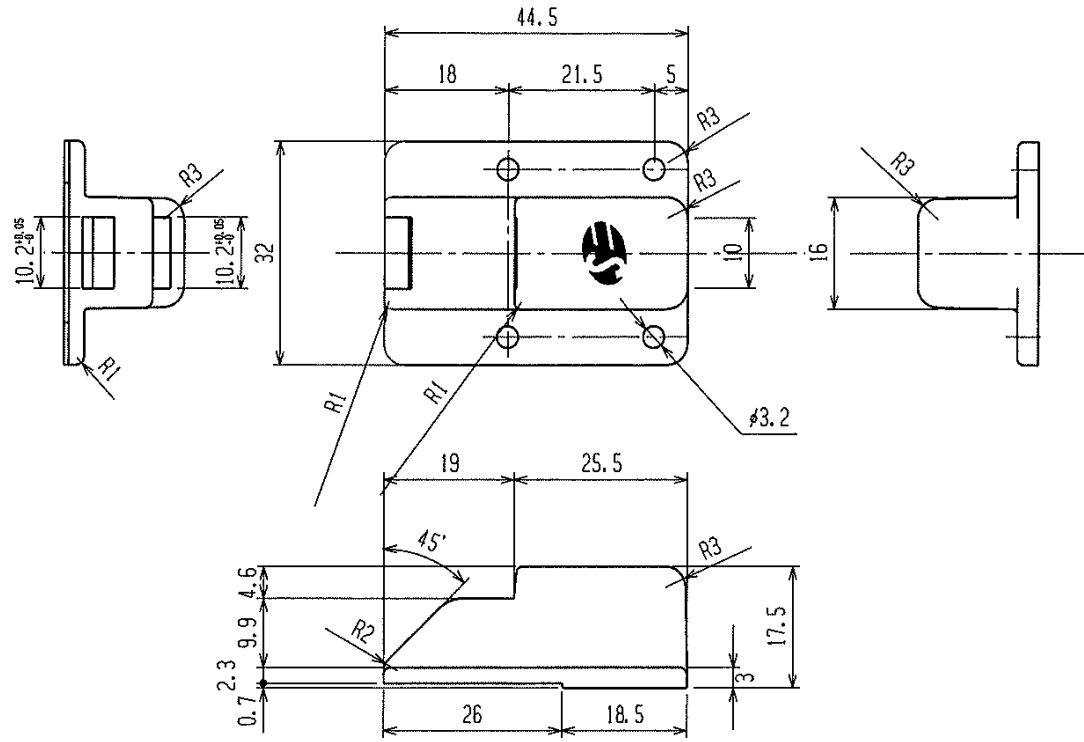
シート
1/1

裏座



1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

A
B
C
D
E
F
G
H



検 図		個 数		材 質	ZnDC	品 名	
設 計		公 差	± 0.1	処 理	MZCr	図 名	外觀図
製 図	丸 山	投 影	三 角 法	尺 度	1/'' (A4)	図 番	M11-02071

A
B
C
D
E
F
G
H

規格

1 表地

(1) 生地規格

ア 組織

平織とすること。

試験方法は JISL1096 によること

イ 使用原糸

タテヨコともに綿糸とすること。

試験方法は JISL1030 によること。

ウ 標準番手

タテヨコともに 10/3 とすること。

試験方法は JISL1096 によること。

(2) 染色加工

ア 密度

密度はタテ 34 本/in 以上、ヨコ 24 本/in 以上とすること。

試験方法は JISL1096 によること。

イ 質量

質量 450g/m²以上とすること。

試験方法は JISL1096 によること。

ウ 引張強さ

タテ 60kg/3cm 以上、ヨコ 60kg/3cm 以上とすること

試験方法は JISL1096 ラベルストリップ法によること。

エ 寸法変化率

タテヨコともに±5%以下とすること

試験方法は JISL1096 によること。

オ 染色堅牢度

(ア) 洗濯

2 級以上とすること。

試験方法は JISL0844 によること。

(イ) 摩擦

2 級以上とすること。

試験方法は JISL0849 によること。

納 入 内 訳 書【現金袋（紙幣専用）】

単位：個		
納入場所	住所・連絡先	合計
高松資金配送センター	〒762-0052 香川県坂出市沖の浜30-72 総合警備保障株式会社 香川支社 0877-46-2634	600
松山資金配送センター	〒790-0054 愛媛県松山市空港通り2-6-27 愛媛総合警備保障株式会社 089-973-2063	500
納入期限		2024年3月25日

※送付先及び納入場所ごとの納入数は変更する場合があります。
なお、変更が生じた場合は速やかに通知します。

外装表示

200mm	
135mm	
品名コード	
品名	
内容数量	製造年度
契約者名	製造ロット記号
備考	